

第30回愛媛県春季ジュニア男子ソフトボール大会  
兼 第39回四国小学生男子ソフトボール大会愛媛県予選の開催について（ご案内）

大会名	第30回愛媛県春季ジュニア男子ソフトボール大会 兼 第39回四国小学生男子ソフトボール大会愛媛県予選
主催	愛媛県ソフトボール協会
主管	松山市ソフトボール協会・伊予ソフトボール協会
会期	令和7年 3月 8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)・20日(祝・木) 予備日 22日(土)
会場	締切り後の文書にて確認してください。
参加資格	(1) 県協会(日本ソフトボール協会)に 令和7年度小学生チーム登録を行なう予定のチーム。 (2) フリーエントリーとする。 (3) 小学生男子チームに登録済みの女子選手は、男子の部への参加を認める。 (4) 指導者資格を持っている方がチーム内に必ずいること。 (5) チーム編成は監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。ベンチ入りするスコアラーは公式記録員であること。
参加料	※ 参加料の納付の際 ご注意ください 大会参加料 <u>17,000-</u> を指定された銀行口座へ振込みをしてください。
競技規則	2025度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
使用球	ゴム製2号公認球(ナガセケンコー) 各試合開始前にボール2個(新球)を本部へ提出すること。
申込方法	(1) 大会参加申込み ※ チームは 支部協会事務局等の指定する期日までに 取りまとめ先へ申込みこと ◇ チームより支部協会事務局等へ提出するもの 大会参加申込書・参加料 (選手の学年は、 <u>現在の学年</u> を記入) ※ 支部協会事務局は、別紙 申込み確認表に大会参加申込書を添えて送付すること。 ◇ 送付先 〒. 796-0013 八幡浜市山越2 愛媛県ソフトボール協会理事長 笹田 嘉雄 ◇ 締切 令和7年 2月 19日 (水) 必着のこと。  (2) 日本協会チーム登録 ☆ 令和7年度チーム登録は、支部協会事務局よりの案内に基づき行なうこと。 ☆ 令和7年度に新規登録予定の小学生チームもこの大会に参加することができる。 支部協会はその登録に責任を持つこと。 5月末までに、他の種別とともに チーム登録関係を提出のこと。 ◇ シクミネットの場合 3月1日以降に登録手続きを行い、登録完了時のチームデータを 所属支部事務局へ提出してください。 ◇ 登録用紙の場合 後日 チームより支部協会事務局へ提出するもの 日本ソフトボール協会登録用紙 県協会(日本ソフトボール協会) チーム登録料 県協会(日本ソフトボール協会) 個人登録料 × 記載人数分

傷 害 傷害に関しては本人またはチームの責任とし、協会は一切の責任を負わない。  
チームはスポーツ傷害保険に 必ず 加入しておくこと。

- そ の 他
- (1) 帯同審判員として チームの試合の行われる日に 審判員資格を持たれている方を1名確保してください。終日 会場にて派遣審判員として行動していただくようになります。審判員キャップだけは着用をお願いします。第1試合開始予定時刻の1時間前までに必ず本部に集合してください。 ※ 昼食(弁当)は各自 ご持参ください。
  - (2) 3月に開催される「第18回春季全日本小学生男子大会(奈良県奈良市他にて開催)」に出場するチームは 県春季ジュニア大会には参加しないこととする。  
そのため 全日本小学生男子大会県予選にはシード扱いとする。
  - (3) 男子チームの最初の試合日  
8日・9日 のどちらかの日に 予選トーナメントの試合を組み込む予定。  
予定 予選トーナメント … 3月 8日 ・ 9日  
決勝トーナメント … 3月 15日 ・ 16日  
ただし 参加申込チーム数・会場の都合により 予選トーナメントの実施期間が変更されることもあるため、その旨ご承知おきください。
  - (4) 参加チーム数が確定した時点で、集合時間等の日程を県協会で協議する。  
日程等の詳細については 締切後に県協会HPに掲載する。大会会期中の雨天により順延する場合等 試合日・会場等の変更もありうるので 随時 掲載内容を確認のこと。
  - (5) 指導者資格を持っている方は 試合当日 県協会発行の「指導者カード」を必ず携帯し提示できるようにしておくこと。大会参加に支障をきたすこともあるので、チーム責任者は事前によく確認しておくこと。
  - (6) 選手には 当日の天候に応じて調整のきく服装をさせること。  
チーム責任者は 選手の体調には十分注意のうえ 大会に参加すること。
  - (7) この大会の結果により、四国小学生大会( 詳細は現在のところ未定 )に出場するチームは、全日本小学生男子大会県予選にはシード扱いとする。

- 競技方法
- (1) ベンチは若番1塁側、攻守はコインにて決定する。
  - (2) 試合開始予定30分前、または前試合4回終了時までには集合のこと。
  - (3) 試合は70分ゲームとし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。
  - (4) 全試合において 3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じた時には「得点差コールドゲーム」を適用する。
  - (5) 優勝決定戦を除く試合の延長戦について  
・70分以内であればタイブレーカーによる延長戦。  
・70分を過ぎていて同点の場合には、1イニングのみタイブレークによる延長戦を行なう。なお同点の場合には抽選とする。
  - (6) 優勝決定戦にて7回終了時同点の場合には、8回からタイブレークにより勝敗を決する。
  - (7) 打者・走者・次打者ともにヘルメットを必ず着用のこと。  
ベースコーチもヘルメットを必ず着用のこと。  
捕手は捕手用ヘルメット・スロートガード付きマスク・プロテクター・レガーズを着用のこと。